

### 【定期報告制度の告示に伴う赤外線装置法による外壁診断講習会を開講】

#### ～ 専門分野コース～

一般社団法人日本赤外線サーモグラフィ協会(理事長 阪上隆英 神戸大学教授)では既に、基礎セミナー、資格取得セミナーを開講していますが、今回、新たに専門分野の講習会を開講いたしましたので紹介します。

特殊建築物等の定期調査報告(建築基準法第12条第1項)における外壁調査では、打診との併用を前提として赤外線装置法による調査が可能となりましたが、赤外線装置法の普及が遅れている現状では、その正しい適用が懸念されています。

今回、当協会では、定期報告制度の趣旨、調査方法等の解説から報告書の作成まで、全体にわたる内容について、定期報告制度の告示に沿った赤外線装置法による外壁診断に関する専門分野の講習会を開催致します。講師陣には、豊富な知識と経験を擁している方々を予定しています。

本講習会は、公益社団法人 ロングライフビル推進協会(BELCA)の後援を仰ぐとともに、「タイル外壁及びモルタル塗り外壁定期的診断マニュアル(改定第3版)」をサブテキストとしています。

当協会は、セミナー・講習会等による人材育成を通じた赤外線サーモグラフィの普及により、安心・安全で環境にやさしい未来社会の実現に貢献してまいります。

#### 【赤外線サーモグラフィによる外壁診断状況】



【可視画像】



【赤外線画像】

## 【講習会の概要】

### 専門分野コース：定期報告制度の告示に伴う赤外線装置法による外壁診断講習会

1. 受講対象者：建築行政関係者等、一・二級建築士、建築基準適合判定資格者、ビルディングドクター、特殊建築物等調査資格者、外壁調査者実務者等、赤外線装置法による外壁診断業務に興味のある方
2. 受講料(テキスト代、消費税込み)：会員 9,600円/一人、非会員 12,000円/一人
3. 主催：一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会
4. 後援：公益社団法人 ロングライフビル推進協会(BELCA)

目的	内容	開催日程・場所
定期報告制度の趣旨、調査方法等の解説から報告書の作成まで、全体にわたる内容で、定期報告制度の告示に沿った赤外線装置法による外壁診断に関する専門分野コースとなっています。	1. 定期報告制度について 2. 外壁仕上げ材(タイル、石貼り及びモルタル) 3. 赤外線測定の基礎 4. 赤外線による外壁診断の留意点 5. 赤外線調査報告書の作成方法	仙台会場：11月4日 東京会場：11月10日 福岡会場：11月17日 大阪会場：12月6日 名古屋会場：12月7日

ホームページによるご案内・お申込受付は、2010年9月末より開設しておりますが、  
ご不明なことがございましたら、直接下記へお問合せ頂きます様お願い申し上げます。

\*\*\*\*\* 本件に関するお問合せ先 \*\*\*\*\*

一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会 事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5(五反田光和ビル6F)  
TEL:(03)5759-1055 FAX:(03)5759-1056  
<http://www.thermography.or.jp>